**地域再生計画**

**１　地域再生計画の名称**

第２次むかわ町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進計画

**２　地域再生計画の作成主体の名称**

北海道勇払郡むかわ町

**３　地域再生計画の区域**

北海道勇払郡むかわ町の全域

**４　地域再生計画の目標**

本町の人口は1960年の19,859人がピークであり、2015年の国勢調査では8,596人とピーク時の半数以下の人口となっている。また、住民基本台帳に基づくと2021年４月末時点では、7,717人となっている。国立社会保障・人口問題研究所によると、2060年には2015年比で総人口が23.1％（1,987人）となる見込みである。

　また、本町の自然動態については、一貫して死亡数が出生数を上回る自然減が続いており、2020年では死亡超過数が74人となっている。（2014年は96人）。社会動態については、転出者数が転入者数を上回る社会減の状況が続いており、2020年では転出超過数が61人となっている。（2014年は119人）。

本町における人口減少は、働く場が少なく、特に「15歳～19歳」における若者

を中心に町外への流出が多いことや（2014年は転出超過数119人のうち32人）、

潜在能力の高い地域資源があるにも関わらず、本町独自の魅力を活かしきれてい

ないこと、20～39歳の若年女性が少ない人口構造等が原因と考えられる。

このような状態が続くと高齢化に伴う扶助費の支出増加や町民税の縮小等による財政面での影響のほか、一次産業や地場産業等の担い手不足等による地域経済全体の縮小、地域コミュニティの低下等の課題が生じる。

なお、2018年に発生した北海道胆振東部地震がまちに与えた影響は大きく、被災者の生活再建を最優先にした復興の取組が急がれているが、単なる復興ではなく、地方創生の取組と連動しながら、人口減少対策やまちづくりを進めることが重要になっている。

これらの課題に対応するため、世界的にも貴重な恐竜化石を活かしたまちづくりや、未婚・晩婚化対策の充実等による未来を担う子育て環境の充実、商工業、起業・創業への支援等によるまちの活力を担う人材の育成と強化、災害に強いまちづくりの推進等による地元力の耕上と様々な連携で暮らしを支える施策等を通じて、人口減に歯止めをかける。なお、本計画期間中、具体的な各種施策は以下の基本方針のもと実施する。

・基本方針１　健康でいきいきとした暮らしを創る

・基本方針２　安心・快適な生活環境を創る

・基本方針３　むかわファンを増やし、賑わいと活力を創る

・基本方針４　楽しく学び、まちを支える人を創る

　　・基本方針５　みんなで支え合い、明るい未来を創る

**【数値目標】**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ５－２の①に掲げる事業 | ＫＰＩ | 現状値  （計画開始時点） | 目標値  （2024年度） | 達成に寄与する地方版総合戦略の基本目標 |
| ア | 年間転出・転入者増減数 | -156人 | -15人 | 基本方針１ |
| 地域おこし協力隊定住者数 | ６人 | 10人 |
| 年間出生数 | 34人 | 42人 |
| 子育て満足度 | ― | 55％ |
| 認定こども園入園率 | 68.9％ | 70％ |
| 放課後児童クラブの希望者受入割合 | 100％ | 100％ |
| 鵡川厚生病院・穂別診療所一日平均外来患者数 | 135人 | 137人 |
| 鵡川厚生病院・穂別診療所病床稼働率 | 45.21％ | 45.00％ |
| 生活支援ボランティア登録者数 | 61人 | 80人 |
| 認知症サポーター数 | 907人 | 1,100人 |
| 平均自立期間 | 男性:78.8歳  女性:85.3歳 | 男性：79.0歳  女性:85.5歳 |
| 後期高齢者健診受診率 | 11.2％ | 12.5％ |
| 町が指定している介護サービス事業者数（居宅介護支援・地域密着・総合支援）  ※むかわ町をエリアとしている事業所に限る | 17社 | 18社 |
| イ | 自主防災組織率 | 60.2% | 65.0% | 基本方針２ |
| 防災訓練実施回数 | ２回/年 | ２回/年 |
| 消防団員数 | 193人 | 215人 |
| 町道舗装補修済延長 | 0.5km | 1.6km |
| 橋梁健全度率 | 91％ | 100％ |
| 町営バス利用者数 | 16,791人/年 | 17,000人/年 |
| JR日高線（苫小牧～鵡川）輸送密度 | 528人/日 | 528人/日 |
| 戸建て住宅新築件数 | 84戸 | 159戸 |
| 公園施設長寿命化率 | 0.38％ | 0.63％ |
| 空き家バンク登録件数 | ８件 | 20件 |
| ウ | 新規就農者数 | ０人 | 累計５人 | 基本方針３ |
| 担い手への農地利用集積率 | 87.7％ | 90.0％ |
| 新鵡川地区国営かんがい排水事業進捗率 | 38.5％ | 93.6％ |
| 森林整備事業量 | 1,940ha/年 | 2,100ha/年 |
| 地域材加工生産量 | 12,500㎥ | 14,000㎥ |
| 水産業従事者数 | 89人 | 89人 |
| 漁港係留施設の保全延長 | 133.8m | 261.8m |
| 出荷作業スペースの面積 | 951㎡ | 1,111㎡ |
| ししゃもの種苗放流数 | 32,500尾 | 100,000尾 |
| 商品開発及び販路拡大実施件数 | ３件 | 18件 |
| 新規起業支援申請者数 | ０件 | 累計９件 |
| 観光入込客数 | 86,445人 | 160,970人 |
| 普及講演会・化石採集会年間参加者数 | 297人 | 490人 |
| 関係人口・関心人口数 | 613人 | 635人 |
| 穂別博物館入館者数 | 19,902人 | 35,000人 |
| 登録商標を活用した商品開発件数 | ０件 | 70件 |
| エ | 小学校の全国学力・学習状況調査 | 全教科平均  64％ | 全教科平均  65％ | 基本方針４ |
| 中学校の全国学力・学習状況調査 | 全教科平均  63.3％ | 全教科平均  65％ |
| 公営塾利用者国公立大学合格者数 | ０人 | ５人 |
| むかわ学の動画視聴回数 | ０回/年 | 30,000回/年 |
| Hyper-QU満足群割合 | 小学生全体平均42.5％  中学生全体平均  　41.0％ | 小学生全体平均45％  中学生全体平均45％ |
| 鵡川高等学校定員充足率 | 60.0％ | 60.0％ |
| 穂別高等学校入学者数 | 10人 | 20人 |
| 公民館講座開催回数 | ８回 | 10回 |
| 図書館・図書室利用者数 | 11,212人 | 14,000人 |
| 青少年体験活動参加者数 | 44人 | 55人 |
| 放課後子どもセンター利用率 | 33.8％ | 40.0％ |
| 総合型地域スポーツクラブ登録者数 | 175人 | 200人 |
| 地域文化財など展示回数 | ４回 | ５回 |
| 古生物化石に関する企画展・特別展開催回数 | ０回 | ２回 |
| オ | 自治会町内会加入率 | 80.1% | 81.0% | 基本方針５ |
| 子育て世代のまちづくりへの関心度 | ― | 35％ |
| 町外からの高校生受入人数 | 42人/年 | 50人/年 |
| 地域留学生受入人数 | ０人 | 累計10人 |
| まちなかの空き地・空き家活用件数 | ０件 | 累計５件 |
| 東胆振圏域人口 | 209,480人 | 204,568人 |
| むかわ町公式facebookの合計フォロワー数 | 1,994人 | 3,000人 |
| むかわ町LINE公式アカウント登録者数 | 75人 | 500人 |
| 出前講座等開催数 | 10回 | 50回 |
| マイナンバーカード普及率 | 21.0％ | 72.0％ |
| 経常経費比率 | 93.0％ | 88.0％ |

**５　地域再生を図るために行う事業**

**５－１　全体の概要**

５－２のとおり。

**５－２　第５章の特別の措置を適用して行う事業**

○　まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【Ａ２００７】

①　事業の名称

人とつながる、笑顔でつながる、未来につながるまちづくり事業

ア　健康でいきいきとした暮らしを創る事業

イ　安心・快適な生活環境を創る事業

ウ　むかわファンを増やし、賑わいと活力を創る事業

エ　楽しく学び、まちを支える人を創る事業

オ　みんなで支え合い、明るい未来を創る事業

②　事業の内容

ア　健康でいきいきとした暮らしを創る事業

　　結婚・子育て・移住・定住への支援の充実や健康づくり・地域医療体制の充実、福祉環境の充実を図る事業

　【具体的な事業】

　　・パートナー対策（婚活対策）事業、地域おこし協力隊活動支援事業　等

イ　安心・快適な生活環境を創る事業

暮らしの安全確保や環境にやさしいまちづくり、道路・公共交通の維持・活性化、上下水道・社会基盤の整備を図る事業

【具体的な事業】

　　・地域防災力向上事業、消防救急資機材など整備事業、住宅支援事業　等

ウ　むかわファンを増やし、賑わいと活力を創る事業

農林水産商工業の振興や観光振興、交流の推進を図る事業

【具体的な事業】

・ししゃもふ化場整備事業、恐竜ブランド推進事業　等

エ　楽しく学び、まちを支える人を創る事業

学校教育の充実や生涯学習・生涯スポーツの推進、ふるさとの歴史・文化の発信と継承を図る事業

【具体的な事業】

・学習支援員・介助員配置事業、公営塾運営事業　等

オ　みんなで支え合い、明るい未来を創る事業

　　協働のまちづくり、行財政の運営を図る事業

　【具体的な事業】

　　・地域コミュニティ活性化支援事業、まちなか再生事業　等

　　　　※　なお、詳細は、第２次むかわ町まちづくり計画のとおり。

③　事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標(ＫＰＩ)）

４の【数値目標】に同じ。

④　寄附の金額の目安

520,000千円（2021年度～2024年度累計）

⑤　事業の評価の方法（ＰＤＣＡサイクル）

庁内に「むかわ町まちづくり計画策定本部」を置き、毎年6月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかにむかわ町公式ＷＥＢサイト上で公表する。

⑥　事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2025年３月31日まで

**６　計画期間**

地域再生計画の認定の日から2025年３月31日まで